

海から始まり、山に入り、日本の地方に暮らす4日間

ローカル地方生活体験ツアー

四万十：山川×農業
仁淀川：自然×家庭

太平洋の小さな漁村から始まり、清流の里、農の風景、山村の家庭、そして歴史と知の町へ。

ツアー主旨

この旅は観光地を巡るツアーではなく、日本の奥にある地方に入り込み、人の暮らしと自然の関係を、身体で感じる滞在型の旅です。太平洋の小さな漁村から始まり、清流の里、農の風景、山村の家庭、そして歴史と知の町へ。3日間かけて、「日本の地方がどのように過ごしてきたか」を、順番にたどっていきます。



行程概要

日程	場所	行程内容	宿泊
1day	中土佐町 四万十町	【上ノ加江漁協（漁師体験）】－【四万十川（屋型船）】－【沈下橋散策】－【EKIMAEHOUSE SAMARU】－【夕食会、交流会】	EKIMAEHOUSE SAMARU （ゲストハウス）
2day	四万十町	【三島キャンプ場 網投げ体験・サウナ・川遊び】－【三島キャンプ場－地方住民との昼食会（地元料理作り）】－【Carpe Diem Kamaida 民宿（BBQ、星空）】	Carpe Diem Kamaida
3day	越知町	【クリスタルカヤック体験】－【中津溪谷】－【ゲストハウス縁（オーナー夫婦との交流会、食事会）】	ゲストハウス 縁
4day	高知市	自由散策or高知市内観光	

Day1 | 海から始まる ——“自然と共に働く”漁村の朝

＊ ＊ 前日、高知に到着し、高知市内に泊まるとなります。

朝の港では漁船が戻り、魚が仕分けされ、人々が静かに働いています。

ここには観光用の演出はありません。

あるのは、毎日の“仕事としての漁業”。

その日の状況に合わせて簡単な漁業体験や港の見学を行い、昼食は水揚げされたばかりの魚を使った素朴な漁師料理。

午後は清流の流域を通りながら

四万十川 へ。

屋型船を乗り、船頭さんから四万十川と生活の話を聞きながら、

最後の清流、四万十川の豊さを感じる。

川沿いをゆっくり散策し、日本の原風景を眺めながら、農村エリアへ向かいます。

夜は地元のゲストハウスに宿泊。

地元にある居酒屋では地元の話を地元の方と直接交流。

旅の最初から「ホテル」ではなく、「人の暮らしの中」に入ります。



1dayイメージ写真



漁師体験

屋型船・沈下橋散策

Day2 | 風景の中を走る ――地方の暮らしを感じるサイクリング

サイクリングで、街の人文、自然の風景を味わう。
車では通り過ぎてしまう田園風景を、自転車でゆっくりと
走りながら巡ります。
川沿いの道、田んぼの間の小さな道、時々現れる小さな
集落。観光では見えない生活の距離感を体験できる時間
です。

三島キャンプ場

****雨天:シフォン&ジャム体験に変更**

お昼食事:三島キャンプ場では川遊び、地元の方と一緒に
かまどご飯作り体験。

夜は宿泊施設でBBQや星空観察。
昼間の生活体験から一転、自然に包まれた静かな夜を過
ごします。



かまどご飯作り体験



↑ 三島キャンプ場サウナ



↑ 三島キャンプ場かまど体験



網投げ体験

Day3 | 清流と家庭 ——山村に住むということ——お客の“非日常”、住民の“日常”に参加する

仁淀川

透き通る川の流れのそばを歩き、クリスタルカヤック体験や川遊び。

派手なアクティビティではなく、「ただ自然の中にいる時間」を大切にします。

*** * 雨天和紙体験＋伊野町町並み歩きに変更**

午後、山村集落へ移動し、ローカル家庭にホームステイ。

夕方からは家族と一緒に夕食づくり。

座敷で食卓を囲み、金原オーナー夫婦との小さな交流会。

(ここでは、移住してきた金原さんから・高知の歴史・川と人の関係・人口減少の現実・それでもこの地に住み続ける理由などが語られます。)

この夜、参加者は「旅行者」ではなく、一時的な“家族の一員”になります。

食事後、ゲストハウスの庭園に花火、お風呂、星空鑑賞などにより、全行程を終える



